製品仕様

PCインタフェース	USB 2.0／1.1シリーズ Bポート×1
HDインタフェース	・ATA／ATAPI-6 UltraDMA mode5規格準拠 （ATA-33、ATA-66、ATA-100） ・1ポート（40Pin、IDEコネクタ）
取得承認	VCCI クラスB
ドライブサイズ	3.5インチハードディスク 〈101.6（W）×146.6（D）×25.8（H）mm〉 5.25インチ光学式ドライブ 〈146.0（W）×202.0（D）×41.3（H）mm:最大〉
対応ドライブ消費電力	20W（最大）
対応PC	USBポートを搭載したDOS/V、またはPC98-NX、Macintosh
対応OS※	Windows XP（SP2、SP1）／2000（SP4）／Me／98SE、Mac OS X（10.3以降）
電源仕様	
本体仕様	
最大消費電流	DC5V／100mA　DC12V／90mA
ACアダプタ仕様	
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
定格入力電流	1.5A
環境条件	
動作時温度/湿度	0～40℃／湿度90%以下（結露なきこと）
保管時温度/湿度	−20～60℃／湿度95%以下（結露なきこと）
外形寸法（本体のみ）	262（W）×168（D）×56（H）mm （突起部を含まず）
質量（本体のみ）	502g（ACアダプタ、ドライブを含まず）

※Windows Me/98SEをご使用になる場合、弊社ホームページより専用のUSBドライバをダウンロードして、インストールする必要があります。

注意　ご使用のOSのファイルシステムにより、フォーマット方法・容量などが異なります。詳しくは、それぞれのOSに添付されている取扱説明書または「ヘルプ」をご覧ください。

保証と修理について

■保証について
製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について
故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。
※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について
有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどをお知らせしています。本製品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお奨めいたします。

http://www.corega.co.jp/

製品に関するご質問は・・・

製品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

■お問い合わせ先
〈corega　サポートセンタ〉
Mailサポート：下記URLからユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。
http://www.corega.co.jp/faq/
TEL：045-476-6268
FAX：045-476-6294

〈受付時間〉
10:00～12:00、13:00～18:00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポートセンタへのお問合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported by Japanese only.

■必要事項
あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

・製品名
・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
・お名前、フリガナ
・連絡先電話番号、FAX番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Copyright ©2005 株式会社コレガ
coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
AppleおよびMacintoshは、米国Apple Computer,Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカの商標または登録商標です。

2005年7月　初版

Y613-08242-00 Rev.A

corega CG-U2ODC5 取扱説明書

このたびは「CG-U2ODC5」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

安全のために

必ずお守りください

警告　下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の原因となります。

雷のときはさわらない

異物は入れない・水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

異物厳禁

通風口はふさがない
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

湿気やほこりの多いところ
油煙や湯気のあたる場所には置かない
火災や感電の原因となります。

設置場所注意

設置・移動のときは電源等のプラグやケーブル類を抜く
感電の原因となります。

交流100Vの電源でお使いください
火災や感電の原因となります。必ず付属の電源ケーブルを使用して、日本国内の家庭用交流100Vの電源でご使用ください。

必ず付属の専用ACアダプタをお使いください
同梱されているACアダプタは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されているACアダプタ以外のACアダプタを本製品に使用しないでください。

取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く
電源プラグをコンセントに差したままの状態では、本製品やパソコンに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け・取り外し作業を行う前には必ず電源プラグを抜いてください。

電源コンセントや配線機具の定格を超える使い方はしない
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

電源ケーブルを傷つけない
火災や感電の原因となります。
電源ケーブルやプラグの取扱上の注意
・加工しない、傷つけない
・重いものを乗せない
・暖房機具に近づけない、加熱しない
・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く

本製品は、一般使用を目的とした商品です
本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

本製品の使用は、日本国内で
本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください
・直射日光の当たる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・腐食性ガスの発生する場所
・以下の環境条件に適応しない場所
温度：0～40°C
湿度：90%以下（ただし結露なきこと）

静電気注意
本製品は静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、堅く絞ったもので拭き、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）

ご使用の前に

本製品に取り付けた光学式ドライブ・ハードディスクは、いかなる原因においても内部のデータおよび光学式ドライブハードディスクの保証はいたしません。あらかじめご了承ください。

製品概要

本製品は5.25インチATAPI光学式ドライブや3.5インチIDEハードディスクを取り付け、USB 2.0でパソコンと接続することにより、高速なデータ転送が可能なディスクケースです。

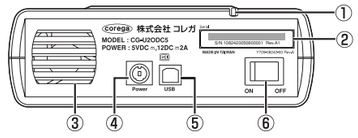
同梱品一覧

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□CG-U2ODC5　本体
□取扱説明書（本書）
□縦置きスタンド
□USBケーブル
□ACアダプタ（電源ケーブルを含む）
□ドライブ固定用ネジ×8
（光学式ドライブ用ミリネジ：長×4、ハードディスク用インチネジ：短×4）
□製品保証書

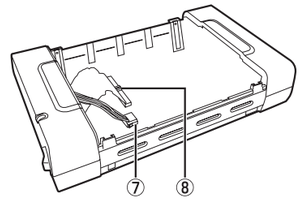
各部の名称と機能

●背面



①アクセスLED（緑/赤）
緑：電源が入っています。
赤：データの送受信中です。
②シリアル番号ラベル
本製品のシリアル番号が記載されています。シリアル番号は、弊社サポートセンタへのお問い合せの際に必要になります。
③放熱ファン
ケース内部の熱を排出するためのファンです。
④電源ジャック
付属の専用ACアダプタをつなぐためのコネクタです。
⑤USBポート（USB2.0/1.1 シリーズ B）
USBケーブルを接続するポートです。
⑥電源スイッチ
「ON」にすると本製品の電源が入ります。

●内部



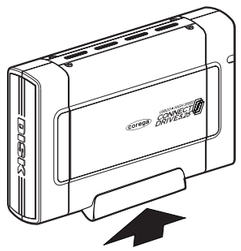
⑦電源コネクタ
内蔵する光学式ドライブやハードディスクに接続して、電源を供給します。
⑧IDEインタフェースコネクタ
内蔵する光学式ドライバやハードディスクに接続して、データの送受信を行います。

本製品の設置について

本製品は、落下の恐れのない安定した場所に設置してください。

縦置きスタンドの取り付けかた・取り外しかた

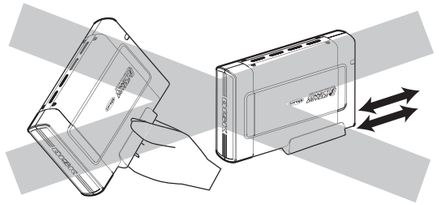
本製品を縦置きで使用する場合は、付属の縦置きスタンドをご利用ください。



●縦置きスタンドの取り付けについて
縦置きスタンドを取り付ける場合は、右図のように縦置きスタンドに本製品を挟むように取り付けてください。

●縦置きスタンドの取り外しについて
縦置きスタンドを取り外す場合は、取り付け時とは逆に縦置きスタンドを下方向に引き抜いてください。

注意
- 縦置きスタンドの取り付けまたは取り外しは、本製品の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- 本製品を縦置きする場合、内蔵する光学式ドライブが縦置きに対応している必要があります。
- 縦置きスタンドの取り付けまたは取り外しをするとき、縦置きスタンドをスライドさせないでください。
- 本製品を移動するときは、縦置きスタンドを持って、移動しないでください。本製品が縦置きスタンドから外れ、破損する恐れがあります。移動時には、必ず本製品のケース部分を持ってください。



本製品を取り付ける前に

本製品を取り付ける前に次のものを準備してください。

■対応パソコン
DOS/V、またはPC98-NXシリーズ、Macintosh
（USBインタフェースを標準で搭載していること）

■対応OS
- Windows XP（SP2、SP1）
- Windows 2000（SP4）
- Windows Me
- Windows 98SE
- Mac OS X（10.3以降）

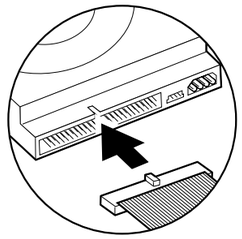
注意
- Windows Me/98SEでご使用になる場合、専用のUSBドライバのインストールが必要です。弊社ホームページより本製品の「補足ガイド（PDF）」とドライバをダウンロード後、ドライバをインストールしてご使用ください。
- 光学式ドライブをご使用になる場合、別途ドライバソフトやライティングソフトが必要となる場合があります。

http://www.corega.co.jp/

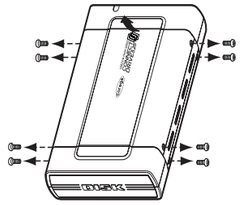
ドライブを取り付け手順

本製品に光学式ドライブやハードディスクを取り付ける場合は、次の手順で行ってください。

注意
- 光学式ドライブまたはハードディスクの**ジャンパの設定は「MASTER」**にしてください。詳しくは、内蔵するドライブの取扱説明書をご覧ください。
- 光学式ドライブまたは、ハードディスクにIDEインタフェースや電源コネクタを接続する場合、コネクタの形状に合わせてしっかりと奥まで差し込んでください。上下を間違えると故障の原因となります。



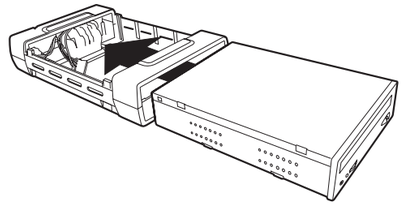
●光学式ドライブを取り付ける場合



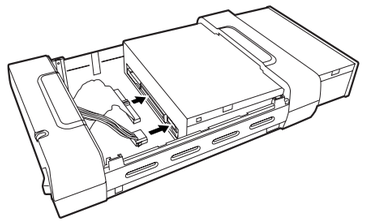
1 本製品側面の8本のネジを外し、本製品上面と底面のカバーを外します。

2 本製品前面のカバーを取り外します。

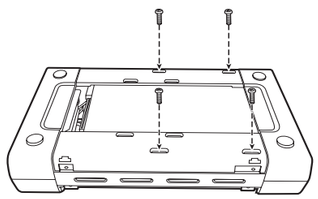
3 光学式ドライブを本製品前面から本製品に挿し込みます。



4 IDEインタフェースコネクタと電源コネクタを光学式ドライブに接続します。

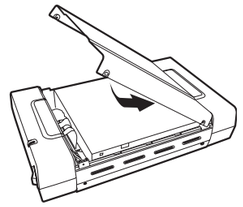


5 光学式ドライブを本製品の裏側から4本のミリネジ（長）で固定します。



注意
- 光学式ドライブを固定する場合、必ずミリネジ（長）で固定してください。
- 光学式ドライブを固定するとき、ネジを堅く締めすぎると、本製品が破損する恐れがあります。ネジの頭が本製品底面のカバーに触れない程度、ネジを緩めてください。

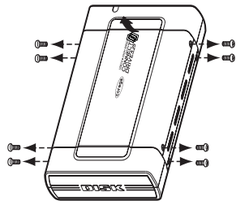
6 ケーブル類を傷つけないように注意しながら、本製品上面と底面のカバーを取り付けて、ネジで固定します。



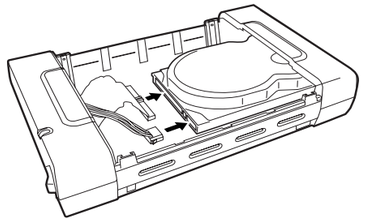
メモ
ツメのある方を前にして取り付けてください。

●ハードディスクを取り付ける場合

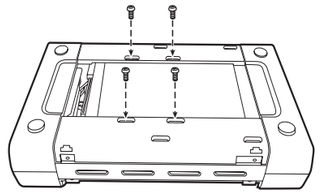
1 本製品側面の8本のネジを外し、本製品上面と底面のカバーを外します。



2 IDEインタフェースコネクタと電源コネクタをハードディスクに接続します。

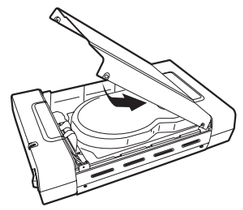


3 ハードディスクを本体の裏側から4本のインチネジ（短）で固定します。



注意
- ハードディスクを固定する場合、必ずインチネジ（短）で固定してください。
- ハードディスクを固定するとき、ネジを堅く締めすぎると、本製品が破損する恐れがあります。ネジの頭が本製品底面カバーに触れない程度、ネジを緩めてください。

4 ケーブル類を傷つけないように注意しながら、本製品上面と底面のカバーを取り付けて、ネジで固定します。



メモ
ツメのある方を前にして取り付けてください。

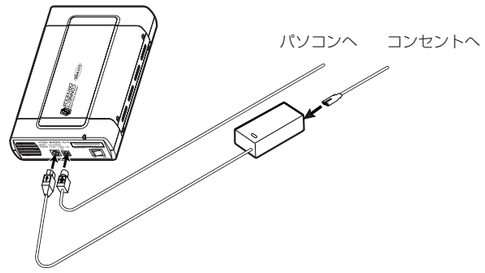
本製品の取り付けかた

本製品をご使用になるパソコンに取り付けます。

1 本製品の電源スイッチを「OFF」にします。

2 本製品とご使用のパソコンをUSBケーブルで接続します。

3 ACアダプタのDCプラグを本製品に差し込み、電源ケーブルをコンセントに差し込みます。



4 本製品の電源スイッチを「ON」にします。

本製品の取り外しかた

●Windows XP/2000の場合

1 画面右下のタスクバーに表示されているまたは、をクリックして「USB　大容量記憶装置を安全に取り外します」（Windows 2000の場合は、「USB　大容量記憶装置を停止します」）をクリックします。

2 ハードウェアが安全に取り外せる旨のメッセージが表示されるので「OK」をクリックします。

3 本製品の電源スイッチを「OFF」にして、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

4 ACアダプタを本製品から取り外して、ご使用中のパソコンと本製品を接続しているUSBケーブルを取り外します。

●Windows Me/98SEの場合

1 画面右下のタスクバーに表示されているまたは、を右クリックして、「Stop CG-U2ODC5：」をクリックします。

2 「Device is removed successfully」というメッセージが表示されるので「OK」をクリックします。

3 本製品の電源スイッチを「OFF」にして、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

4 ACアダプタを本製品から取り外して、ご使用中のパソコンと本製品を接続しているUSBケーブルを取り外します。

●Mac OS Xの場合

1 デスクトップにある本製品のディスクアイコンをゴミ箱アイコンに入れます。

2 本製品の電源スイッチを「OFF」にして、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

3 ACアダプタを本製品から取り外して、ご使用中のパソコンと本製品を接続しているUSBケーブルを取り外します。

ハードディスクのフォーマット方法

ハードディスクのフォーマットを行う場合は、ご使用のOSに添付されている取扱説明書をご覧になるか、ご使用のOSの「ヘルプ」をご覧になり、手順にしたがい、ハードディスクのフォーマットを行ってください。

注意
ご使用のOSのファイルシステムにより、フォーマット方法・容量などが異なります。詳しくは、それぞれのOSに添付されている取扱説明書または「ヘルプ」をご覧ください。